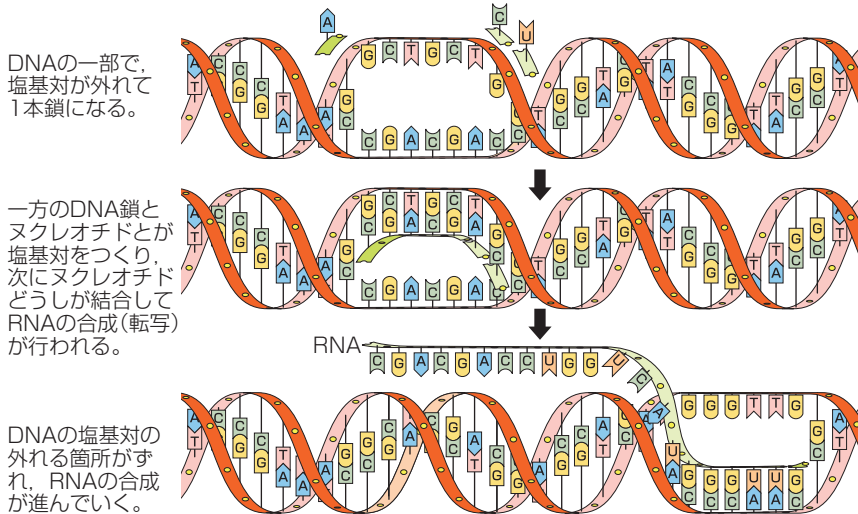
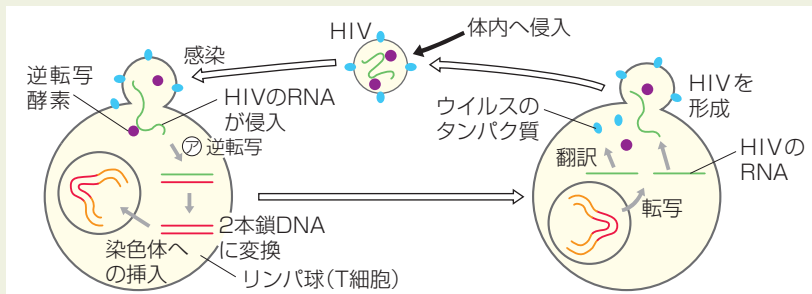


塩基の部分で分かれ、2つの1本鎖DNAとなる。片方の1本鎖DNAのA, T, G, Cに対して、それぞれ相補的なU, A, C, Gをもったヌクレオチドが塩基対を形成して配列し、連結する(図81)。転写は**RNA ポリメラーゼ**(RNA合成酵素)により進む。



▲図81 転写の仕組み

- 5 ことも容易になった。また現在では、レトロウイルスである HIV の感染の治療など、逆転写酵素を阻害する薬物が医療に用いられている。



▲図a HIVの増殖の仕組み ⑦で示す段階で、逆転写酵素が働いている。この働きを阻害することで、HIVの増殖を阻害することができる。

* RNA ウイルスのうち、逆転写酵素をもつものはレトロウイルスとよばれる。